

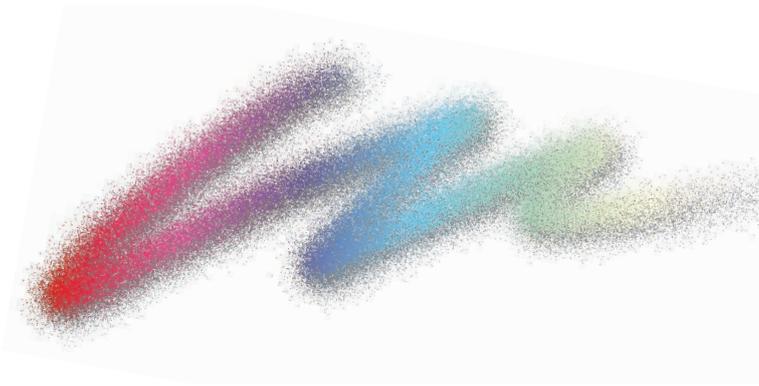
ひろしま

老健

広島県老人保健施設協議会

第17号

March 2017



竹原市／町並み保存地区



福山市／阿伏兎観音



健老 ひろしま

広島県老人保健施設協議会

CONTENTS

目次

1	巻頭言 介護人材不足で考えること 広島県老人保健施設協議会 副会長 畑野 栄治 ……	1
2	特集（1）平成 27 年度新基金事業報告 平成 27 年度広島県介護予防・重度化予防に資する 療法士等育成事業（新基金事業）について 広島県老人保健施設協議会 事務局 山本 明芳 ……	3
	特集（2）人材確保について（外国人など） EPA 介護福祉士候補者を迎えて 医療法人紅萌会 理事長 藤井 功 医療法人紅萌会 EPA 担当 中平 真純 ……	8
3	広島県福祉関連施設紹介シリーズ 東広島市の認知症カフェ 東広島市健康福祉部高齢者支援課 地域支援係長 坂見 晴子 ……	10
4	広島県老人保健施設協議会の活動 介護の日フェスタ in 広島 広島県老人保健施設協議会 副会長・事務部会長 河野 英樹（ピレネ）… 熊本地震に対する支援報告 ～広島県災害時公衆衛生リハビリチームの活動～ 公立みつぎ総合病院 介護老人保健施設「みつぎの苑」 リハビリ部次長 近藤 健二…	12 14
5	ちょっと聞いてよ！施設自慢（各施設） 介護老人保健施設 サンビレッジ …… 介護老人保健施設 ゆめの杜 …… 介護老人保健施設 とやま …… 老人保健施設 まお ……	16 18 20 22
6	広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧 ……	24
7	広島県介護老人保健施設マップ ……	30



巻頭言 介護人材不足で考えること

広島県老人保健施設協議会 副会長 畑野 栄治



■どこも人材不足

少子化、人口減社会、介護離職ゼロ、1億総活躍社会、育児・介護休業、介護への不安、地域の消滅などで介護人材不足のテーマが語られない日はほとんどない。地域包括ケアシステムの構築を目指す2025年には、介護スタッフが約38万人不足すると騒いでいる。この深刻化する介護人材不足の多くを外国人にばかり頼ると移民政策に関わってくるので、国はこれまでは人材不足に対して慎重に対策を進めてきたが、長いスパンで見ると外国人の雇用が確実に進んでいることがわかる。

私が理事長を務めている介護老人保健施設と社会福祉法人の障害者支援施設でも介護人材のやりくりで右往左往している。本年この二つの施設から、経済連携協定(EPA)による介護福祉士候補者を求人した。当法人と外国人のマッチングの結果、

老健での採用は不可能であったが、社福では平成29年4月からインドネシアの22歳の女性を採用できることになった。著者ら開設者などが集まる会合での話題となると、本年は広島カープの活躍と慢性的な介護人材不足であったような気がする。地域包括ケアシステムの構築を目指して住民のニーズを捉えた新たな介護事業の開設の必要性を感じても、介護人材不足のことが頭に浮かぶと躊躇せざるを得ない状況である。

■外国人雇用形態

街の中に出かけると様々な雇用現場で外国人を目にする機会が多くなっている。日本での外国人の雇用形態には次の5つがある。①医師など特殊な資格を取った人で約15万人いると言われている。②配偶者が日本人である外国人労働者が34万人である。日本での結婚の13組のうち1組が国際結婚であるという記事を読んだことがある。13組のうち1組というと、民家13軒のうち1軒が空き家というのと同じ率である。私の近い親せきにはベトナムの男性やアメリカの男性と結婚した者がおり、わが家に限っては国際結婚が13組に1組より多い。スポーツや芸能分野を見ても活躍している者の中にMLBで活躍中のダルビッシュ有投手などローマ字と漢字がミックスした名前が多くなっている。永住権のある外国人雇用はもちろん可能であるが、永住権がなくても2世・3世までは雇用可能である。③2008年に始まったインドネシア、フィリピン、ベトナムの3か国と結ぶ経済連携協定(EPA)による介護福祉士候補者(看護師は除く)の雇用で平成28年9月までに約2,800人が来日して約440人(平均16%)が日本の国家試験に合格している。しかし、約800人が合格しないまま帰国や在留資格の変更をしている。EPAに基づいた外国人介護スタッフが、日本の生活様式や生活習慣などを理解していないまま訪問介護を行うと、トラブルが起きる可能性がある。現在は高齢者の自宅に入って1対1で対応することが出来ない。しかし、施設内でしか勤務できない今の状況から、近いうちには日本の生活様式を教える事前研修などを実施して自宅への訪問介護が許可されそうである。このように外国人介護スタッフが働ける場が増えてきても、来日する外国人の数に限りがあり、しかも折角試験に合格してもその3割が帰国などでEPAから離れているので、多分野からの対策が検討されている。④日本にいる大学や専門学校などの留学生などは資格外活動として週に28時間までアルバイトとして労働することは可能である。この制度を利用した取り組みが一部の地域で始まっている。外国人が介護資格取得後に自ら運営する施設で働いてくれることを期待して、施設が奨学金などを学生に支給して学校に通わせる。入校生徒不足のために困っている介護専門学校と介護人材不足に悩む介護施設がウイン・ウインの関係になる。しかし、奨学金を出したと言って施設がお礼奉公などの強制をすることがあってはならない。

■介護分野でも技能研修制度が始まる

外国人雇用形態の⑤番目は、技能研修制度である。農業や建設業など特別な資格は問わず、国際貢献を目的に1993年から始まっている技能実習制度という別の枠組みでの介護分野での外国人受け入れがついに平成29年度から可能になりそうである。昨年10月25日出入国管理・任民認定法改正案が国会で可決されたからである。介護分野は対人関係の業務であるので、最低限日本の職員と意思疎通ができる会話力をつけるなど、来日する前に母国での教育プロセスが進められている。来日後の実習期間を最長3年から5年に延長することも予定されており、さらに技能実習生が5年の期間中に「介護福祉士」の国家資格を得てから就労ビザを

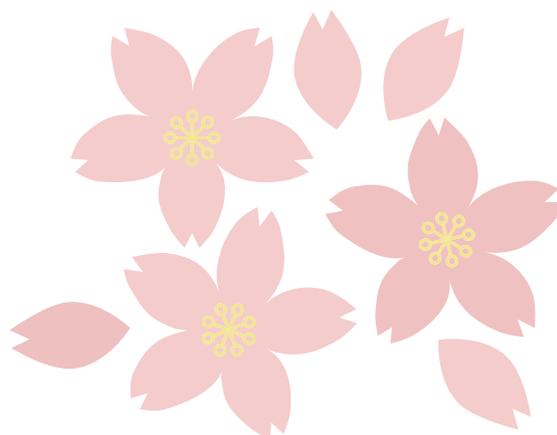
取得すると、在留資格条件を慎重に詰めたうえで希望者は日本で働き続けられるようにすることも検討されている。

ここで忘れてはならないことは、EPAですでに日本での生活を送っている外国人介護スタッフからの声である。彼らは会話力不足の中で勤務しながら頑張って頑張って介護福祉士資格試験合格までにたどり着いたつらさよりも、この日本で働きながら普通の生活を継続する苦しさや生活習慣や仕事の考え方などの違いの壁の方が耐え難いとの意見が多い。日本語に不慣れ、生活習慣が異なるなど外国人にとっては、日本では社会的弱者である。したがって、外国人労働者に対しては、高齢・障がい者に対するのと同様に、日々の生活での彼らの小さな声に耳を傾け、文化を尊重し、住みやすいようなおもてなしができるかどうか、彼らの尊厳を大切に守り、彼らの生きづらさに向き合って生きやすい国に日本がなれるかどうかの試金石になるのではないだろうか。

私が理事長を務めている社福の障害者支援施設では前述したように平成29年4月から若い外国人女性を受け入れるので、今からイスラム食、イスラム女性のスカーフ装着のことそしてイスラム教のラマダン（断食月）時の体力低下時の勤務などについて模索している。夢を抱いて来日する外国からの若者である。単なる日本の労働力不足を補う要因とみるのではなくて、職場・地域住民の一員として巻き込み、そして彼らを【ひとりボッチ】にさせないような取組をしたいと今から身が引き締まる思いでいる。

■キャリアアップ段位制度の利用促進

平成19年の介護福祉士法成立後、介護福祉士の資格取得のための研修時間が当初は600時間であったが多分野からの反対で400時間に減少し、その後また450時間となり現在まで続いている。資格取得のための研修時間はもちろん大切である。これまでは職業能力評価にかけていた、実際にその現場で何ができるのかという部分を補うため、わかる(知識)とできる(実践的スキル)の両面を評価する「キャリア段位制度」がスタートしている。当老健では介護福祉士3名がアセッサー(評価者)講習受講と試験を受けてアセッサーとなっており現在、介護福祉士でキャリア段位取得希望者の業務を通じて実践的スキルの評価を行っている。そしてキャリア段位制度実施機関に審査の申請をしているが、まだ認定されるレベルには到達できていない。評価を受ける中で、スタッフは自分自身の介護技術と知識を見直すことが出来て、処遇改善の材料にもなるメリットがある。一方、老健の方は各事業所でバラバラに行われていた介護職の能力を共通のものさしで評価できる、職員に日常業務につきながら教育や訓練を与える機会をつくることが出来る、介護サービスの質をアピールすることができる、スタッフのやりがいを引き出すことが出来るなどのメリットがある。人材は人財である。キャリア段位制度を有効に利用して介護職のレベルアップをはかりたいものである。地域包括ケアシステムの対象は高齢者だけに限らない。障がい者・子供そして外国人も地域の一住民として安心・安全に普通の生活を継続できるように、私達老健もお役にたちたいものである。





特集（1）平成27年度新基金事業報告

平成27年度広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業（新基金事業）について

広島県老人保健施設協議会 事務局 山本 明芳

広島県老人保健施設協議会では、平成27年度広島県地域医療介護総合確保事業として「介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業」を実施しました。この事業は、平成26年度に創設された「地域医療介護総合確保基金」（いわゆる「新基金」）を財源とした広島県による助成事業です。

当協議会が平成26年度に実施した「介護老人保健施設機能実態調査」では、介護老人保健施設（以下、老健）は、①広島県内125の日常生活圏域に対して数的にはほぼ1施設ずつの割合で整備されている、②老健あるいはその法人の約半数は地域包括支援センターを有して包括ケアシステムの拠点として稼働している、③老健は、入所だけでなく、通所リハビリ・訪問リハビリ、地域からの要請に基づいた支援など、リハビリテーション施設・地域に開かれた施設としての役割・機能を持つ、④しかしながら、地域（市・町、あるいは地域包括支援センター）からの要請に基づいた介護予防への協力や地域ケア会議への出席などは、一部の市町では要請があれば対応できているが、全体ではごくわずかであり、老健のリハビリ機能は地域に十分に発揮されていない、という結果でした。

この調査をふまえて、①地域で活躍できる療法士等専門職の育成、②県内の指導者間ネットワークと地域内での地域包括支援センター等関係職とのネットワークの構築の2点を目的に、同じく広島県内でリハビリ資源のコーディネートを行っている「広島県リハビリテーション支援センター」との連携によって、研修と派遣、調査等を組み合わせて事業を行いました（図1）。また研修については、同じく専門職として地域での活躍を目指しておられる広島県栄養士会・広島県歯科衛生士会とも協力して実施しました。

この事業は平成28年度も継続していて、リハビリ等専門職の育成と地域での活躍の場の確保を続けていますが、広島県に提出した報告書を要約してその概要を紹介します。

1 事業名

介護予防・重度化予防推進事業（介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業）

2 事業実施目的

高齢者の介護予防や重度化予防のための生活リハビリテーションを各地域で展開するため、介護予防に取り組むリハビリ専門職を育成する指導者を養成することとし、指導者として必要な知識と技術を習得させ、指導者を養成するための拠点機関の整備とネットワーク化を図る。

3 事業実施概要

介護予防を目的としたリハビリ等専門職が関わる「地域リハビリテーション活動支援」として、指導者養成に必要な以下の4群の研修等を行った。なお、県内の関係機関にとって系統的・効率的な研修となるよう、広島県リハビリテーション支援センターと協力して実施した。

（1）地域リハビリテーション活動支援 ～リハビリ専門職の役割の理解～

①指導者養成中央研修

研修会名：広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業 広島県中央研修会

目的：地域リハビリテーションの理念と視点を持ち、介護予防、重度化予防等を体得し、各2次保健医療圏域での研修会実施のリーダーとなるリハビリテーション専門職等を育成

日時：平成27年11月7日（土）9時30分～16時

会場：広島市・広島国際会議場 地下2階コスモス

対象：介護老人保健施設及び地域リハ広域支援センター・サポートセンターの理学療法士、作業療法



特集（１）平成27年度新基金事業報告

士、言語聴覚士、保健師、看護師、栄養士、歯科衛生士等地域リハビリテーションにかかる専門職、及び行政関係者等

講師：浜村明德氏（小倉リハビリテーション病院名誉院長）ほか3名

参加者状況：78施設（うち介護老人保健施設（以下、老健）43）、132人（うち老健46）

②先進地視察研修

ア)「地域づくりによる介護予防事業推進支援事業」都道府県担当者、アドバイザー会議（厚生労働省主催）

日時：平成27年10月13日（火）13時～17時10分

平成28年2月25日（木）10時30分～17時

会場：東京・アットビジネスセンター東京駅八重洲通、ケーアイ興産東京ビル

参加者：1名

イ)平成27年度地域保健総合推進事業報告集会・研修会（日本理学療法士協会および日本作業療法士協会主催）

日時：平成28年1月30日（土）13時～17時

会場：東京・TKP田町カンファレンスセンター

参加者状況：7施設（うち老健3）、7人（うち老健3）

③全体報告会（研修会）

研修会名：広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業にかかる報告会（研修会）

目的：ブロック研修会、実地研修（専門職派遣）等を通じた本事業の成果、効果及び課題等を明らかにし、今後地域包括支援センターとリハビリテーション専門職の協働の仕組みをつくり、市町の地域支援事業等に資する地域リハビリテーション活動を円滑に進める

日時：平成28年3月16日（水）13時30分～16時

会場：広島市・広島国際会議場 地下2階コスモス

参加者状況：61施設（うち老健17）、112人（うち老健32）

（２）集団指導・個別指導 ～高齢者の集合場所や自宅で行う一般的なりハビリ技術の習得～

①栄養研修（管理栄養士・栄養士研修）

研修会名：平成27年度地域包括ケア推進研修会

（広島県老人保健施設協議会・（公社）広島県栄養士会共催）

目的：管理栄養士が、栄養と食の専門職として市町の介護予防事業、地域ケア会議及び住民運営の通いの場等において、関係職種との連携を図りながら介護予防等のための効果的な取り組みができるよう、知識及び技術の向上を目的とした研修会を開催し、もって地域包括ケアの推進に資する。

日時：第1回 平成27年12月20日（日）9時30分～16時30分

第2回 平成28年2月27日（土）10時～16時

会場：第1回 広島市・広島市文化交流会館 3階銀河

第2回 広島市・広島国際会議場 地下2階グリヤ2

対象：広島県老人保健施設協議会所属施設に勤務する管理栄養士・栄養士・その他関連職種及び（公社）広島県栄養士会会員

講師：第1回 杉山 みちこ氏（神奈川県立保健福祉大学教授）ほか2名

第2回 若林 秀隆氏（横浜市立大学付属市民総合医療センターリハビリテーション科助教）
ほか2名

参加者状況：第1回 80施設（うち老健14）、114人（うち老健14）

第2回 68施設（うち老健15）、88人（うち老健16）

②口腔ケア研修（歯科衛生士研修）

研修会名：広島県地域リハビリテーション等専門職研修会（歯科衛生士専門研修会）（広島県老人保健施

設協議会・広島県歯科衛生士会共催)

目 的：地域において生活リハビリテーションの視点を持ち、介護予防・重度化予防を実践する歯科衛生士を養成し、高齢者の生活を総体的に支援する

日 時：第1回 平成28年1月31日(日) 10時～16時10分
第2回 平成28年2月7日(日) 10時～16時10分

会 場：第1回 広島市・広島国際会議場 地下2階ダリヤ2
第2回 福山市・市民参画センター 5階会議室2

対 象：広島県老人保健施設協議会所属施設に勤務する歯科衛生士及び広島県歯科衛生士会員

講 師：占部 秀徳氏(公立みつぎ総合病院歯科部長)ほか3名

参加者状況：第1回 35人、第2回 42人

③地域リハビリテーションネットワーク調査

調 査 名：広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業にかかる調査報告書

目 的：「広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業」を通して、介護老人保健施設が広島県内の地域の介護予防・重度化予防でどのような役割が果たせたか、関係機関とネットワークを構築できたか、検証を行う

調査時期：平成28年2月～3月

調査対象：広島県内の介護老人保健施設 106施設

回 収 数：76(回収率71.7%、昨年との比較可能な施設66)

結 果：昨年度の「広島県介護老人保健施設機能実態調査」のリハビリテーションと地域連携の領域で今回の調査を比較すると、リハビリテーションの提供体制、市町から介護予防事業への派遣依頼、市町の担当者との連携等はほとんど変化がなかったが、

- ・リハビリ専門職の関与についての認知(80.3%⇒87.9%)
- ・介護予防普及啓発事業を行っている施設(13.6%⇒19.7%)
- ・地域住民への研修会開催・参加(39.4%⇒56.1%)
- ・地域サロン等への職員派遣(36.4%⇒40.9%)

などでは少なからず伸びが見られた。

県内全体で認知は進んだが、活動実績の伸びにはまだあまり結びついておらず、特に市町や地域包括支援センターからリハビリ資源としての老健施設へのアクセスが乏しいことがうかがえた。

(3) ボランティア・スタッフ支援 ～ボランティアやスタッフ育成のための知識～

①実地研修・専門職派遣(7～3月)

事業趣旨：上記の中央研修や圏域別研修に関与する指導者やリハビリ専門職が、介護予防などの指導や地域ケア会議などへの出席について、地域の専門職や地域住民からの要請を受けて、講師として派遣を行う。

派遣状況：22施設(うち老健14)、延べ187人(うち老健157)

(4) 介護老人保健施設を地域の介護予防拠点とした活動と指導者間のネットワーク構築

事業趣旨：中央研修と圏域別研修について、指導者間で打合せを行うことにより、研修の企画・準備だけでなく指導者間のネットワークを構築する。

①中央研修指導者会議

会 議 名：老健・地域リハ広域支援センター等「ブロック(圏域)研修」にかかる会議(広島県老人保健施設協議会・広島県リハビリテーション支援センター主催)

目 的：地域において生活リハビリテーションの視点を持ち、介護予防・重度化予防を実践する歯科衛生士を養成し、高齢者の生活を総体的に支援する

日 時：平成27年12月18日(日) 14時～16時



特集（１）平成27年度新基金事業報告

会 場：広島市・広島市文化交流会館 3階銀河
内 容：行政趣旨説明、事務局事業説明、グループワーク及び発表・質疑応答（別紙参照）
参加者状況：42施設（うち老健20）、57人（うち老健27）

②圏域別研修指導者会議（ブロック研修打合せ）

圏 域：県内4圏域（広島圏域Ⅰ・Ⅱ・Ⅲと尾三圏域）
日 時：平成28年1月6日～23日（水）
会 場：広島市・ぎおん牛田病院ほか3施設
参加者状況：計49施設（うち老健13）、57人（うち老健14）

4 まとめ

当協議会はこれまで、広島県からの要請を受けて東日本大震災・広島大規模土砂災害でのリハビリ支援に実績を上げて来た。今年度は、当協議会と広島県地域リハビリテーション支援センターとの連携のもと、主にリハビリ専門職を対象として指導者養成研修による人材養成を行うとともに、ブロック研修（広島県地域リハビリテーション支援センター主催）とその企画運営のための県レベル・二次保健医療圏域レベルの会議によって、圏域単位のネットワークづくりに着手した。その結果、県レベルと圏域レベル双方において、活動した施設と地域からそのノウハウと手応えが得られたが、同時に市町・地域包括支援センター、あるいは所属施設のトップなど、介護予防・重度化予防普及の促進要因と阻害要因も見えてきた。

事業が年度末に集中したこともあり、調査からは老健の活動実績の伸びにはあまり結びついていないものの、県内の老健施設において地域での活動の必要性についての認知は進んでいる。

今年度同様次年度も指導者養成・ネットワーク構築の事業を継続し、県内での指導者間のネットワークと各ブロックにおける地域包括支援センター等圏域単位の関係者間のネットワークを拡充・定着を図っていきたい。



平成27年度広島県介護予防・重度化予防に資する療法士等育成事業
(広島県老人保健施設協議会・広島県リハビリテーション支援センター主催)

1 中央研修会(平成27年11月7日)

2 老健・地域リハ広域支援センター等「ブロック研修」にかかる会議(12月18日)
(各広域支援センター、圏域内老健、広島県、保健所、老健・県リハ事務局)

3 ブロック研修会(12月～1月) (※県リハ支援センター)
各2次保健医療圏域等

広島

広島
西

呉

広島
中央

尾三

福山
府中

備北

各圏域の地域リハビリ支援に係る事項等の課題を整理し、解決に向けて専門職等の研修を進める。専門職の研修を行うとともに地域のネットワーク構築を図る。

①リハビリ職間の連携をすすめる

(地域リハ広域支援センター、サポートセンター、医療機関、職能団体及び老人保健施設の療法士等)

②地域のリハビリ資源として専門職(療法士、看護師、薬剤師、管理栄養士、歯科衛生士等)間の連携をすすめる。

③地域のリハビリ資源と市町、地域包括支援センター等とのネットワーク化を図り、深める。

④地域のリハビリ資源と介護支援専門員、ヘルパー等介護保険にかかる事業者との連携をすすめる。

⑤介護予防、重度化予防等についての研修を行う。

4 実地研修(12月～2月)
(実際の支援を通して)

広島

広島
西

呉

広島
中央

尾三

福山
府中

備北

各圏域の、市町・地域包括支援センターへの実際の支援(地域ケア会議、介護予防等)

5 事業成果報告等

①地域づくりによる介護予防推進支援事業研修会(広島県)

(3月7日、於:広島県健康福祉センター8F) (※県リハ支援センター)

②事業全体にかかる報告会(3月16日、広島国際会議場コスモス)

6 その他 事業推進に資する視察・研修・調査研究等事業
(共催:栄養士会12月20日・2月27日 歯科衛生士会1月31日・2月7日)



特集（2）人材確保について（外国人など）

EPA 介護福祉士候補者を迎えて

医療法人紅萌会 理事長 藤井 功
医療法人紅萌会 EPA担当 中平 真純

6年ほど前、知り合いの社会福祉法人が地域密着型特別養護ホームを開設するというので、開設式にご招待いただきました。その時、施設内を案内してくれたのがEPA介護福祉士候補者として働いていたインドネシア人の女性でした。説明が始まってしばらくしてから「外国人かな？」と気付きました。彼女がインドネシア人だということは説明の後に知りましたが、そのしぐさや態度は日本人が学ばなければならないと思うほど、とても丁寧で礼儀正しいものでした。また、何より印象的だったのはその笑顔と真剣な眼差しです。こちらの目をまっすぐに見て、笑顔を絶やさず熱心に説明してくれたのでした。とても好印象でした。そして「経済連携協定（EPA）に基づいた介護福祉士候補者」として活躍していることを知るのでした。その法人では将来の人手不足対策の一環、職場の活性化、国際貢献などを目的として、第1期生（平成20年度）から受け入れておられました。

深刻化する介護職員の不足、介護職員の高齢化、利用者の重度化、認知症高齢者の増加等々。それらの問題は、自法人にとっても他人事ではなく、対策が急務となり始めていたこの時期、EPA介護福祉士候補者との出会いは私にとってひとつの光となり、自法人でもぜひ受け入れたいと考えようようになったのでした。

2013年9月、私は初めてインドネシアの地を踏むことになりました。いよいよ自法人でも2014年度よりEPA介護福祉士候補者を受け入れることが決定し、現地合同説明会に参加したのです。日本で受け入れを予定している法人が現地に集まり合計6日間（希望した法人のみ）、各ブースに分かれて参加希望者に自法人の環境や待遇などについて説明します。私は6日間の内1日しか参加できませんでしたが、会場は日本で介護福祉士として活躍したいと願う若者でごった返していました。まだ日本語が十分に話せない者がほとんどです。通訳を介しての会話ですが、その熱意はともて強く感じることができました。

現地まで行き説明した甲斐もあり、おかげさまで多くの就労希望をいただき、結果的には5名とマッチングすることができました。そして介護老人保健施設ビーブル春秋苑で受け入れることが決定しました。

マッチングにより日本へ来ることが決まったEPA介護福祉士候補者（以下、候補者）は、まず母国で6ヶ月間の日本語研修を受けます。その後候補者全員で日本へ入国し、研修センターで6ヶ月間みっちり日本語研修を受けます。その後ようやくそれぞれの職場へ就くことになるわけですが、その頃にはずいぶんと日本語も上手になっています。

受け入れるにあたり、たくさんの心配事がありました。まず「日本の生活に慣れてくれるか」どうか。言語、宗教、生活習慣、気候、文化、すべてにおいて日本とインドネシアでは大きく異なります。自分がもしもインドネシアで生活するとなればどうだろうか。まったく違う環境での生活は想像以上のストレスがかかるに違いありません。また、「日本人スタッフとうまくやれるだろうか」も大きな心配事でした。ある意味、日本人とは違う、特殊な状況で就労するわけですから、「同じ施設の職員として馴染めるのか」「日本人スタッフは候補者を同僚として受け入れることができるのか。変にお客様扱いしてしまうのでは」と考えていました。その他「ご利用者様やご家族様に理解していただけるだろうか。お互いに拒否反応は出ないだろうか」「ホームシックになったらどうすればよいか」「なじみずに退職を希望されたらどうしようか」などなど、心配はつきませんでした。

それらを踏まえて、受け入れ前にはスケジュールや学習計画などについて現場スタッフとの打ち合わせを行い、候補者の理解を深めるために母国について学習会を行ったりもしました。また住居の確保や、職員に呼びかけて、自宅で不要になった日用品や衣類などを集めるなど、事業所全体で受け入れの準備をしました。2014年12月、女性3名、男性2名、合計5名のインドネシア人EPA介護福祉士候補者が入職してきました。数日間の生活準備期間を経ていよいよ職場へ。さすがに最初は緊張していましたが（本当に緊張していたのは日本人スタッフかもしれませんが）、すぐに慣れて日本人スタッフとも自然に会話できるようになりました。プライベートでも再々日本人スタッフと買い物に出かけるなど、とても親しくなっていました。また、

ご利用者様やご家族様とも良い関係ができており、入所者様によっては名前を覚えて度々声をかけてくださったり、インドネシアの話聞かせてほしいとお願いされたりと、ご利用者様との良好な関係は候補者の自信になったようです。仕事も次々と覚えていき、半年後には早出や遅出もこなすようになりました。日本語や介護福祉士の勉強も意欲的に取り組んでいます。私が「仕事と勉強の両立は大変だろう。」と声をかけると「大丈夫です。3年後の介護福祉士国家試験は絶対に合格するんです。」とみんな意気込んでおり、バランスを取りながら頑張っている姿にいつも感心させられます。受け入れ前のあの心配は何だったのでしょうか。結局候補者みんなの人柄やバイタリティーに救われた気がしています。

候補者を受け入れしてみて、良かったことといえば、何より職場が活性化したことだと思います。いつも笑顔でいきいきと仕事している候補者を目にすると、こちらまで元気になってきます。仕事に一生懸命取り組む姿勢は、日本人スタッフにとっても大きな刺激になりました。自分達の仕事ぶりについて振り返るきっかけになり、正しい介護技術、正しい日本語について意識するようになりました。また、ご利用者様は、明るくて優しい候補者を今ではとても頼りにされておられるようで、楽しそうに会話されている場面をよく目にします。

2015年からは介護老人保健施設ビーブルかなべ、介護老人保健施設ビーブル神石三和の2施設を受け入れ施設として増やし、更にフィリピン人EPA介護福祉士候補者の受け入れも開始しました。今年（2016年）12月の受け入れを含めて、法人全体ではインドネシア人EPA介護福祉士候補者16名、フィリピン人EPA介護福祉士候補者5名、合計21名になります。

このことは、経済連携協定（EPA）本来の両国間における国際経済交流に自法人が参画し、介護現場においては人的不足の解消に向けて新たな一歩を踏み出したということでもあります。今後はEPA介護福祉士候補者が介護福祉士の国家資格を取得し、国籍、言語、文化、宗教などを超えて、私共と心をつなげて、今必要とされている高齢者へのケアサービスの徹底と向上を目指し、共に日本が抱える社会問題へ取り組むことが重要であると考えます。「人が人をケアするという尊い仕事」を通し、お互いが社会への貢献を共有し、確かなものにしていきたいと思っています。





東広島市の認知症カフェ

東広島市健康福祉部高齢者支援課 地域支援係長 坂見 晴子

認知症の高齢者等にやさしい地域づくりに向け、国が策定した『認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）』の中において、我が国は、高齢化の進展に伴い認知症の人は、今後さらに増加していき、2025年(平成37年)には約700万人に達し、高齢者の5人に1人が認知症になると推計されていることから、「認知症の人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現」を目指し、さまざまな取組みを展開されております。

このような背景の下、東広島市では、平成23年から、もの忘れ・認知症相談医（オレンジドクター）、指導者（オレンジアドバイザー）、施設関係者等（キャラバンメイト）と行政が一体的に認知症地域支援について検討する場（オレンジ交流会）をもち、認知症ケアパスの作成や相談会や普及イベントを行うなど、「認知症の人にやさしい地域づくり」に努めており、今回は、本市の認知症カフェについて、紹介させていただきます。現在、本市には、2か所の認知症カフェが開設されています。

平成26年5月に、精神科専門スタッフを配置する医療法人社団二山会に委託して認知症カフェがオープンし、専門スタッフによる細やかな配慮と適確なアドバイスが行われています。

続いて、平成28年4月に介護支援専門員連絡協議会に委託して2か所目がオープンしています。こちらは、先ほど紹介したオレンジ交流会のつながりが土台にあり、東広島市内の複数の施設に所属する職員が意見をもち寄り、さまざまな趣向を凝らした運営が行われています。普段は別々の職場で勤務されているため、それぞれの地域でこの活動が広がることを期待しています。

9月のオレンジ交流会では、認知症カフェの運営について「どんなカフェを開きたいか」をテーマとして地域別に話し合いました。この流れに地域での開催を検討している市民も参加して構想を具体化させ、地域包括支援センターや社会福祉協議会も一緒に立ち上げに向けて準備を進めています。

今後、専門職から始まったカフェが、地域に広がり身近な場所に集い、認知症の人やその家族、さらに地域の人々の交流により、人と人が繋がることで認知症に対する理解が深まり、認知症の有無に関わらず高齢者が住みやすい地域を目指していきたいと考えています。

最後になりましたが、「etto smile café」広島中央認知症疾患医療センターの皆様。「きく茶屋」東広島介護支援専門員連絡協議会事務局 上田 雅也 様に記事の提供にご協力いただきました。



認知症カフェ「etto smile cafe」の紹介

当カフェは平成26年から東広島市の委託を受け、医療法人社団二山会が実施しており、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、介護支援専門員等の専門職が運営しています。

毎月第2土曜日に開設し、参加者に楽しい時間を過ごして頂けるようこだわりのコーヒーや季節の紅茶、美味しいお菓子をを用意して参加者同士がさまざまな悩みなどを話し合いながら、気分をリフレッシュして頂いております。

当法人を利用したことがない地域の方にも多くご参加頂いており、当事者からは「デイサービスには行きたくないけど、カフェなら良い」、また介護者からは「介護の不安や悩みがあったが、経験を聞いて参考になった」、「専門職のスタッフがいて、サービスや制度について相談できてよかった」と好評です。

これからも、参加者の皆さまに楽しい時間を過ごして頂けるよう努めてまいります。



オレンジカフェ「きく茶屋」の紹介

オレンジカフェ「きく茶屋」は、当事者やご家族、認知症が気になる地域の方々に対し、悩みを「聴く」、症状や介護に「効く」、早期対応ができるよう「訊く」等の想いで名づけました。

物忘れに不安を感じつつも、専門機関に対する心理的な抵抗がある方も参加しやすいよう、誰でも入りやすい石庭内の東屋で実施しています。

参加者からは「参加を促しても一緒に出かけてくれなかった夫が、案内を見て、これなら行ってみたいと初めて言ってくれた」、「初めて悩みを聞いてもらえた」などの声がありました。

認知症に関する情報がさまざまな場面で得られるようになり、早期に専門機関に繋がる一方で、恐れて繋がりを拒絶してしまうケースもあります。そのような方々にさりげなく寄り添うことができ、地域にとけこめるようなオレンジカフェを目指しています。





広島県老人保健施設協議会の活動

広島県老人保健施設協議会の活動

介護の日フェスタin広島 平成28年11月6日(日)

広島県老人保健施設協議会 副会長・事務部会長 河野 英樹 (ピレネ)



開催日時
開催場所

平成28年11月6日(日) 10:30~16:00
1. 広島県庁正面第1駐車場
広島県広島市中区基町10-52
2. 紙屋町シャレオ中央広場
広島県広島市中区基町地下街100号

「11月(いい月)11日(いい日)は介護の日」は、介護についての理解を深め、福祉・介護職が魅力ある職業として選ばれることを目的として厚生労働省が定めた日です。本フェスタは、「介護の日」を多くの県民の皆様にご覧いただき、施設・事業所や職能団体、養成校の連携のもと、介護を必要とする人や介護職の本音や生の声を伝え、いろいろな年代の人が福祉・介護職を職業の選択肢のひとつとして考えるきっかけづくりを目的に開催しています。今年は前日に広島東洋カープのリーグ優勝パレードが行われるなど県庁前には好天に恵まれ大勢の人たちが訪れました。

昨年に引き続き当協議会の展示ブースは「介護老人保健施設の役割」～多職種連携在宅支援・介護予防～と題して介護老人保健施設の理念と役割のひとつである在宅生活支援施設の活動を紹介しました。内容は、昨年とほぼ同様、株式会社ジェイ・エム・エス様と共催して、一般の皆様へ舌圧測定体験を呼びかけ、安心して安全な食生活を維持できる介護予防について老健の各専門職(言語聴覚士・管理栄養士・歯科衛生士)から順次、説明や相談に応じるというものでした。また、体験者には介護老人保健施設の宣伝チラシや風船を配布する等の広島県老人保健施設協議会広報活動にも一役担いました。



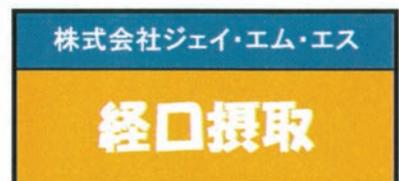
広島県老人保健施設協議会ブース



舌圧測定中



ブース前には行列が



今年の「地域包括ケア川柳表彰者」のご紹介です

最優秀賞：「忘れ物 ここにあったか 二年振り」

最優賞：「あるがまま 暮らしていきたい このまちで」

最優賞：「秋晴れや サロンの友と 瀬戸の海」

特別賞：「優勝で 安売りはしご 高くつき」

広島市西区 由元逸子（ヨシモトイツコ）

広島市中区 岡田敬之（オカダタカユキ）

尾道市 山本 堅（ヤマモトタカシ）

広島市中区 中村敏隆（ナカムラトシタカ）



ステージでは山口昇会長が表彰者へ賞状授与



各専門職の皆様から当日のコメントをいただきました！



広島市で「介護フェスタin広島」が開催され、広島県老人保健施設協議会と(株)JMS共同出展の『舌圧測定・お口の相談・栄養相談』に言語聴覚士として参加した。健康で口から食べ続けることへの関心は予想以上に高く、絶え間ない来客で盛況に終えた。他施設の歯科衛生士・管理栄養士との協働で地域連携を深め、心地よい疲労感を味わった。

介護老人保健施設「みつぎの苑」 言語聴覚士 吉村 美佳



昨年に引き続き「介護の日フェスタin広島2016」に参加しました。前回の経験を踏まえ、今年は相談の流れをより充実させ他職種と連携を図り、来客者からのご質問に対しても適切な対応ができたのではないかと思います。また、私自身もいろいろな情報を得ることができ今後役に立てていきたいです。来客された皆様が「また来年も行ってみたい」とおもっていただけたら幸いです

介護老人保健施設「ピレネ」 歯科衛生士 佐々木 恵美



「介護の日フェスタin広島」が11月6日(日)に開催されました。今年も広島県老人介護保健施設協議会と(株)JMS共同出展で「舌圧測定、お口の相談、栄養相談」に管理栄養士として昨年に続いて参加しました。昨年舌圧測定を経験された方も何人か再訪され、「ゆっくりよく噛んで食べてます、お話をしっかりする(口を動かす)、歯磨き、定期的な歯科受診を心がけています」などと近況を話されるなどイベントを通して健康を考える一つのきっかけを支援出来ていることに参加の意義を感じました。

介護老人保健施設「ピレネ」 管理栄養士 深川 文香



広島県老人保健施設協議会の活動

熊本地震に対しての支援報告 ～広島県災害時公衆衛生リハビリチームの活動～

公立みつぎ総合病院 介護老人保健施設「みつぎの苑」リハビリ部次長 近藤 健二

1、はじめに

平成28年4月14日の前震、4月16日の本震、その他の数多くの余震により、熊本県を中心に多くの市町村が被災し、家屋の倒壊や土砂崩落などの災害が発生しました。住民は避難所での生活を余儀なくされ、高齢者や虚弱者の生活不活発病や車中泊によるエコノミークラス症候群の発症が懸念されていました。

広島県災害時公衆衛生チーム（リハビリ部門）は広島県老人保健施設協議会、広島県地域リハビリテーション広域支援センターなどと連携して、平成28年4月24日より熊本県でリハビリ支援活動を開始しました。

支援初期の目的は、熊本地震における被災者を対象に、避難所等を中心に巡回健康相談や健康体操等の生活リハビリを行うことにより、エコノミークラス症候群や高齢者の生活不活発病に対し予防と改善を図ることとしました。

2、支援地の状況

広島県のリハビリチームが支援活動を行ったのは、熊本県上益城郡甲佐町でした。甲佐町は熊本市の南東に位置する人口1万2千人弱の町で、今回の震災で最も被害の大きかった益城町の南方にあたります。町の中心部の被害はさほど大きくないものの、度重なる余震のため自宅での生活に不安を感じている状況であり、10ヵ所の指定避難施設に避難されていました。しかし、町の北西部にある地区は、状況が一変していました。ここは活断層上にある地域であり、直下型の地震により家屋倒壊や崖崩れなど見られ、大きな被害を受けていました（写真1）。指定避難施設である小学校も被害を受けており、避難所としての機能を有しておらず、避難者は各地域において使用可能な倉庫や集会所を利用して避難生活をされていました。また、不審者情報も多く、被害を受けた家屋より家財を盗まれる事件も頻発しており、住民は自衛的に地域を封鎖したり自宅から離れられずに車中泊したりしている現状がありました。



写真1 甲佐町の被害



写真2 個別リハビリ
(立ち上がり動作の確認と練習)

3、リハビリ支援の実際

①支援初期（平成28年4月24日～5月5日）

住民は、地震直後より家屋倒壊・家具の散乱や余震による恐怖心などがあり、家屋内での生活は難しく、また不審者情報などあり、家から離れることができませんでした。更にペットや小さい子供などいれば、避難所で迷惑になるなどの理由で車中泊する方が多かったようです。その結果、エコノミークラス症候群の危険性が高まり、高齢者においては避難所での生活不活発病の発症が見られていました。

支援初期の広島県リハビリチームは、この2つの問題点の予防と改善を中心に活動しました。まず生活不活発病の予防・改善目的で、生活リハビリの考え方を中心とした個別リハビリ（ストレッチ、筋力増強、基本動作確認、環境調整など）を行い（写真2）、集団リハビリとして各避難所において各種体操や予防の説明などを積極的に行いました（写真3）。エコノミークラス症候群に対しては、車中泊や長時間同じ姿勢でいることの危険性を説明し、各避難者に広島県からの支援物資である弾性サポーターを配布し使用方法など伝えていきました。



写真3 集団リハビリ
(シルバーリハビリ体操)



写真4 段ボールベッド作成

4月27日には広島県より段ボールベッドも届き、避難所を中心に起立動作が難しい方に利用していただけるようになりました。段ボールベッドの組み立てには多少時間を要しますが、各支援チームや担当行政職員、更に避難者など住民と一緒に作業することができ、連携や協力に貢献できていました（写真4）。順次、甲佐町保健師と相談しながら、個人宅への段ボールベッドの設置も開始しました。

5月2日からは、孤立地域に対しての戸別訪問を開始しました。今後、長期にわたって甲佐町保健師が避難者の経過を把握しやすいよう、共有のツールと一緒に作成し訪問を行いました。

③支援中期（平成28年5月4日～5月15日）

震災発生から約3週間が経過し、震災直後の混乱期を過ぎ、被災者の方々もこれからの住まいのこと、生活のことなど見通しの立たない不安が高まっている時期でありました。エコノミークラス症候群や生活不活発病予防の関わりは継続しつつ、精神面の支援が重要と考えられました。

支援スタッフは被災地入りする前に、熊本応援の思いを込めたメッセージを公立みつぎ総合病院職員や住民などから預かり、応援メッセージを「しおり」の形にして、被災地の避難所や訪問先のお宅で配布しました。応援メッセージを受け取った被災者の中には、涙を流して喜ばれる方や「地区の人たちに配らせてもらいます」とおっしゃる方がおられ、精神面の支援につながったと考えられます（写真5）。

支援中期のリハビリ支援活動では、甲佐町の保健師や地域包括支援センターと連携し、震災後休止となっている介護予防事業の利用者の戸別訪問や私設避難所巡回を行い、活動性の確認や生活リハビリ指導などを行っていきました。

④支援後期（平成28年5月14日～5月25日）

支援後期においては、今後の方針と地元地域リハビリとの連携（情報共有）の支援に力を注ぎ、広島県リハビリチーム支援終了後の体制作りを行っていきました。地元病院や熊本県地域リハビリテーション広域支援センターの療法士と情報交換し、甲佐町保健師と連携を取って継続支援ができるように調整することができました（写真6）。今後、課題となってくる仮設住宅での生活再開においても協働して支援を行っていただきたいと思えます。

4、リハビリチーム支援活動結果

平成28年4月24日より5月25日までの32日間、震災支援として広島県老人保健施設協議会から多くの療法士の協力があり、熊本県上益城郡甲佐町において地震災害の被災者支援を行いました。広島県公衆衛生リハビリチームとしての派遣は延べ18名であり、理学療法士6名、作業療法士6名（実員5名）、保健師5名、事務職1名でした。また、個別・集団リハビリを実施し、避難者支援を行った対象者は延べ1,052人に上りました。

5、終わりに

震災直後の避難者は、生活に対しての不安や危機感が強く、避難者個々において運動や生活をマネジメントして行くことは困難であり、何かしらの誘導や声かけが必要であったと思われました。広島県リハビリチームは地震発生後10日目からの支援開始であり、早期から療法士による連続した支援を行なうことで、エコノミークラス症候群や生活不活発病を予防でき、生活リハビリを通しての生活再建へ向けての目標を示し、目標を達成することができました。各療法士、事務職、保健師と一緒にリハビリチームとして活動し、また多くの職種と連携を取って避難者への支援ができ、行政、専門職、住民との連携（面の連携、地域包括ケア）を甲佐町においても実践することができました。そして、地元の療法士達による支援の継続も調整することができました。今後も私たちは、常に被災地に対して注目し続け、状況に応じた支援を継続して行くことが必要と思われます。心身共に社会的にも一日でも早い復興をお祈りしたいと思います。



写真5 応援メッセージ「しおり」の配布



写真6 引き継ぎ会議
（地元の療法士への情報提供）



ちょっと聞いてよ！施設自慢

介護老人保健施設 サンビレッジ

福山市の老健サンビレッジを紹介させていただきます。施設自慢ということですが、実に難しい。自信がないというのでもないですが、他の諸先輩と比べて特段の自慢があるかと考えると、なんだろうかと考え込まざるを得ません。

当法人の源流は、先代理事長がS52年に現在の医療法人東和会のもととなる診療所を春日町に開設したのが始まりです。S56年に社会福祉法人東光会、翌57年に特養を開設し、当初から医療・介護



の両輪の体制です。当施設は、H2年に特養に隣接した敷地（現在地より車で約15分の坪生町。100m程で岡山県境）で開設されましたが、H16年に医療法人の病院に近い現在地に移転しました。6階建の2・3・4階が老健サンビレッジであり、2階が認知症専門フロア、3階が医療必要度の高い方、4階が在宅復帰を目指す方のフロアです。5・6階はサ高住で、5階にささやかながら屋上庭園があります（入居者の方の菜園化しつつありますが）。

1階に通所リハがあり、その他、居宅介護支援事業所、訪問介護、訪問看護、定期巡回・随時対応型訪問介護の事務所もあります。

さて、昨年秋のNHKスペシャルでも取り上げられるなど「人口縮小社会」が日々のキーワードとなり、医療介護や建築のみならず、流通業等の全産業で働き手不足が深刻化しつつある中、緩やかながら増え続ける高齢の方々の生活をいかに支えるかが日本の課題となっております。世間の一部風潮を感じるのか、病院で外来をしておりますと「長く生きすぎた」などと寂しいことを言われる高齢者の方もおられますが、「胸を張って長生きし、なるべく元気でいてください。そのための薬・リハをお勧めしています。不運にして病気・怪我をされたときは、なるべく元の状態に戻れるように治療・リハを頑張りましょう。それでも日々の生活に手助けが必要になったら、我々ができることをさせていただきます」と申し上げています。税収が増えにくく財源が限られていることを考えると、「高齢でもなるべく元気でいていただく」ことが重要であり、これが山口昇先生の「寝たきりゼロ作戦」を源流にもつ地域包括ケアの本質であろうと考えています。医療と介護、在宅部門から特養までをさせていただいている中



で、リハビリテーション機能が主体の老健こそ地域包括ケア時代の中心と考えております。

スタッフ数の問題等で胸を張って自慢できる仕事はなかなかできていませんが、在宅復帰・在宅療養支援機能加算が取れる状態を維持しつつ、無理なく、安心して家に帰っていただけるように在宅のケアマネさんとともに環境調整・サービス調整に努めております。



また通所リハのスタッフも頑張ってくれ、リハマネ加算（II）が取れる状態になりました。実際に運用してみて、「リハの正常進化、あるべき姿だ」と実感しております。居宅内の生活状況等を具体的に確認しつつPDCAサイクルで真に有用なりハになるよう調整していくのは、リハの趣旨からすると当たり前ですが、恥ずかしながらこれまで現実にはなかなかできていませんでした。実際に居宅内での転倒リスク軽減等につながっている様子を確認しながら毎月の面談をさせていただくと、確かにお役に立っているという実感があります。

少し話題がずれますが、出産後のスタッフになるべく負担が少ない状態で職場に戻ってきてもらいたいと考え、H28年4月より市の認可をいただき、老健1階に地域型保育事業

（事業所内保育）の「にこにこ保育園」を定員12名でスタートしました。開園前は分からない事ばかりでしたが、なるべく安全で快適な保育所にしたいと設計士さんと議論を重ね、また、運用は安全面を重視して全国で国公立大規模病院の院内保育を多数受託されている大手業者さんに委託しました。一人目の園児さんが決まるまでは大変心配しましたが、その後は地域の方も含め予想以上のご利用があります。予想外だったのは、お散歩中の園児さんを見る多くの方の笑顔です。通所リハや高齢者住宅の高齢者の方が笑顔になれるのは予想範囲内でしたが、訪問系等のスタッフまで笑顔になっているのは予想外でした。

さて、いつもスタッフには「プロとして‘ふつう’の仕事しよう」と言っております。プロの語源である「profession」の考え方に従い、専門的知識・倫理感を持ち、利他的ではあるものの中立・公平に契約に基づいて責任感を持って公共善の達成のために仕事をしていく専門家集団でありたいと思っております。この原稿も締め切りに間に合わせることができないほどの私ですが、各スタッフの一個人としての生活にも配慮しつつ、地域のより多くの方が最善の日々を過ごしていただけるように今後ともグループ全体で努めていきます。



老健サンビレッジ施設長（社会福祉法人東光会理事長） 小林芳人



ちょっと聞いてよ！施設自慢

介護老人保健施設 ゆめの杜

当施設は平成7年12月に開設しました。入所定員90名、通所定員40名の独立型介護老人保健施設です。施設は福山市の市街地から車で15分ほどのところ。蔵王山のふもと、千塚池のほとりに位置し、四季折々の自然の風情を楽しむことができます。

開設後21年が経過しましたので現在、全館改修工事中です。工事は今年中に終了予定です。今春には長年の課題であった駐車場の拡張工事も終了しています。平成29年からは新しく環境の整った施設で業務が可能になります。

私は昭和58年より内科医としてずっと病院に勤務し平成25年に施設へ異動しました。施設の風景が病院と大きく異なる点は身体拘束がないことです。1Fの認知症専門棟では徘徊も自由です。その他のフロアでもミトンや抑制帯は見かけません。身体拘束のない環境が認知症の治療に大きな役目を果たしていることを実感しています。また今年から老衰の方の看取りをはじめました。落ち着いた環境を生かして、いわゆる平穏死を迎えることができるように配慮しています。

福山市内では比較的、自然に恵まれた場所に、装いも新たに介護老人保健施設がお目見えます。利用者の方々の余生が少しでも納得していただけるものとなりますように職員一同精進して参ります。

今後とも関係者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



<p>おもてなし</p>	<p>えがおで</p>	<p>うとましがらす</p>	<p>いそがず</p>	<p>あせらず</p>					
					<p>の も</p>				
					<p>め り</p>				
					<p>ゆ の</p>				
<p>オ ア</p>									
<p>エ ウ</p>									
<p>医療法人健心会 介護老人保健施設 ゆめの杜</p>									



ちょっと聞いてよ！施設自慢



医療法人社団 聖愛会
Medical Corporation Seiikai

介護老人保健施設 とやま

「介護老人保健施設とやま」は、広島市安佐南区沼田町で開設から19年が経過しています。施設名の「とやま」とは、沼田町の阿戸地区と吉山地区にあたる旧戸山村が由来のこの地域の名称です。広島高速4号線が完成してからは、広島市内中心部までも30分でアクセス可能という立地条件ですが、施設の周辺は田畑が広がりビルやマンションといった建物は一切無く、広島市内とは思えないほど自然豊かで、四季折々の風景が感じられる素晴らしい地域です。

広島市の人口統計によれば、安佐南区全体では人口が増加傾向にある中で、戸山地域は高齢化が進み、過疎化の傾向にあります。そのような地域の中で、老健である当施設がこれから進んでいく地域包括ケアシステムの構築において、どのように貢献できるかを多職種で検討しています。



【施設について】

本体である老健は全体で80床、そのうち3Fの40床を認知症専門棟として運営しています。年々、認知症の入所相談は増加傾向にあり、そのようなニーズに柔軟に対応する為、5年前に大幅な改装を行い認知症専門棟として対応を開始しました。また、人員配置を手厚くして、広島市認知症リーダー研修や実践研修を毎年数名受講するなど、ハードとソフトの両方を見直したことにより受入れの幅が広がり、認知症だけでなく、精神疾患の方の受入れケースも少しずつ増えているのが現状です。

施設について、もうひとつの特色としては、2年前に同一敷地内に開設した短期入所生活介護施設の「ショートステイとやま」です。隣に短期入所生活介護の施設がある老健というのもあまり多くはないと思います。老健ショート枠のベッドは少ない為、ショートでの利用相談にスムーズにお応えできない事が多く、大変ご迷惑をお掛けしていましたが、ショートステイの施設を開設した事で老健と連携して柔軟な対応が出来るようになりました。



手前がショートステイ棟、奥は老健

介護老人保健施設 80床（40床は認知症専門棟）
通所リハビリテーション 定員39名
訪問リハビリ
とやま居宅介護支援事業所
短期入所生活介護施設 ショートステイとやま 21床

【地域交流について】

住民同士の繋がりを大切にされている地域の中で、行事などの際には老健とやまにも声をかけていただけるようになり、毎年恒例のとんどや町内会の運動会、盆踊りの設営やお神輿など、力仕事も多く、若い人（といっても30代40代中心ですが・・・）が来てくれると助かると、地域の皆さんからのお声をいただいています。地域貢献に繋がる取り組みの一つとして、広島市の生活機能維持向上事業の委託や転倒予防のサロンを開いています。地域の中でまだ介護保険の認定を受ける前の方の介護予防の対応をすることは、高齢化が進む中で非常に意味のある取り組みだと考えています。

【クラブ活動について】

法人全体で職員交流の為に、テニス部、ソフトボール部、フットサル部、バンド部があり、定期的に活動して、年に何度か大会にも参加しています。各部ともに男女問わず初心者も大歓迎で、レベルの高低よりも職員同士の交流を第一の目的に楽しく活動しています。また、クラブ活動ではありませんが、夏にはウエイクボードや釣り、バーベキューなどの海遊びをメインとした夏合宿を毎年企画しています。



ソフトボール部



バンド部



夏合宿（ウエイクボード）

**今後も地域に根ざした、介護老人保健施設とやまで
あり続ける事が出来るように、
多職種が一体となって取り組んでいます。**



ちょっと聞いてよ！施設自慢

老人保健施設 まお

所在地：広島県竹原市下野町3126-1 TEL0846-22-3007 FAX0846-22-3060

運営事業者名：医療法人 社団 仁慈会

安田病院（一般急性期病棟、地域包括ケア病棟、医療療養病棟、介護療養型病棟、透析室）
訪問看護、居宅介護支援センター、定期巡回・随時対応型訪問介護看護センター
老健“まお”

“まお”の概要：入所サービス（72床）、通所リハビリテーション（60名）、短期入所療養介護、事務課

職員：医師・薬剤師・看護師・介護福祉士・介護士・理学療法士・作業療法士
相談員・介護支援専門員・管理栄養士
調理師・歯科衛生士・事務員・運転手



医療法人 社団 仁慈会 安田病院

“まお”命名の由来

高僧の“空海”（弘法大師）は病める人々の為に「福祉」にも力を注がれたと言われています。
その“空海”の幼名は「佐伯真魚」であり、このことから当施設は「まお」の名前を戴いています。

“まお”の理念

利用者様個人のニーズを探求・把握し、可能な限り日常生活に近いホスピタリティーのもとで社会（家庭）復帰に至るまで、最高（最適）の（総合）医療・介護（技術）と誠実な対応を、喜びを持って提供しよう。

目指しているもの

病院併設の老健です。常勤の医師がおり、看護師も常時勤務しているので、入所者様の僅かな変化も見逃す事なく、必要であれば入院対応を行いながら健康管理を実施しています。

在宅復帰・在宅療養支援機能加算型を選択しており、全ての職種の協力のもとに、ADLの維持向上に努め、円滑できめ細かいサービスを提供させていただきます。又、長期入所の方にも日常の生活が安全で、より豊かなものになるようスタッフ一丸となって、お世話させて頂いております。

通所リハビリ（ディケア）



地域の方々とも交流を図る場として
広くご利用いただけます



体の不自由な方でも安全に入浴して頂く為に特殊浴槽を
設置しています

療養棟

1階が事務室とデイケア、3階と4階の2フロアが居室の構造となっています。広い廊下とホール・各ベッドに窓を配置した居室は広々としており、部屋ごとにトイレがあり、スタッフの支援を受けながら、安心して穏やかな日々を過ごしていただけます。

病院と併設しており、別組織でありながらも、各委員会・教育は全て病院と同じレベルで行います。特に、医療安全・感染・接遇には力を入れています。病院には、感染管理認定看護師、皮膚排泄ケア認定看護師が常勤しており、必要に応じて相談し、最良の方法を見出しケアに生かしています。ヒヤリハット・インシデントは、発生当日にスタッフ全員で振り返り、対策を検討し、必ず委員会に報告。同様な事例が発生しないよう日々努力しています。

感染対策の職員教育も徹底して行い、他の研修会や勉強会にも積極的に参加し、日々新たな知識を学び、看護・介護に生かしています。特に認知症・看取り・接遇・新人教育に力を注いでいます。

新人の育成は、看護主任と2人の介護主任を柱に、プリセプターと全員で支援します。

在宅復帰者には、スタッフが入所前訪問を行い、受け入れ態勢を整え、退所前にはリハスタッフが自宅訪問を行い、個々の入所者様が、より適した状態で生活できるよう環境調整を行います。

まおの日常生活風景



リハスタッフによる体操風景



職員手作りの折り紙で季節感を演出



日々刺激を提供して変化ある生活

居室の特徴



多床室（4床）全てのベッドに窓を配置
四季折々自然を感じて生活できます



終礼で行うインシデントの検討会



広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧

(H29.2.28 現在)

1 広島県厚生農業協同組合連合会老人保健施設 のぞみ

〒731-0595 安芸高田市吉田町吉田 3767-1
TEL 0826-42-0636 FAX 0826-47-0010
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…石原 輝彦
●設置主体名…広島県厚生農業協同組合連合会
●併設医療機関：吉田総合病院 ●開設…S63-09-29

2 介護老人保健施設 里仁苑

〒723-0052 三原市皆実3丁目3-28
TEL 0848-62-4411 FAX 0848-62-0230
●入所定員…160 ●認知症…80 ●通所定員…40 ●会員氏名…渡邊 泰宏
●設置主体名…医療法人 里仁会 ●併設：仁生病院、協力：興生総合病院、
支援センター、訪問看護ステーション併設 ●開設…S63-09-29

3 老人保健施設 さんさん高陽

〒739-1742 広島市安佐北区亀崎 4-7-1
TEL 082-845-1211 FAX 082-841-1593
●入所定員…126 ●認知症…0 ●通所定員…35 ●会員氏名…田尻 祐子
●設置主体名…医療法人社団 うすい会 ●併設医療機関：高陽ニユウタウン病院、
支援センター、訪問看護ステーション併設 ●役員…理事 ●開設…S63-10-18

4 公立みつぎ総合病院介護老人保健施設 みつぎの苑

〒722-0353 尾道市御調町高尾 1348 番地 6
TEL 0848-76-0373 FAX 0848-76-3002
●入所定員…150 ●認知症…50 ●通所定員…40 ●会員氏名…山口 昇
●設置主体名…広島県尾道市 ●併設：リハビリセンター、支援センター 協力：
公立みつぎ総合病院（ステーション併設） ●役員…会長 ●開設…H01-03-01

5 介護老人保健施設 三恵苑

〒723-0014 三原市城町3丁目7番1号
TEL 0848-63-2388 FAX 0848-63-1715
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…松尾 恵輔
●設置主体名…医療法人 杏仁会 ●協力医療機関：松尾内科病院、支援セ
ンター併設 ●開設…H01-05-24

6 介護老人保健施設 ゆうゆうの園

〒739-0024 東広島市西条町御園宇 703 番地
TEL 082-423-2727 FAX 082-424-3737
●入所定員…54 ●認知症…0 ●通所定員…8 ●会員氏名…大谷 達夫
●設置主体名…医療法人社団 二山会 ●宗近病院、支援センター、訪問看
護ステーション併設 ●開設…H01-06-27

7 老人保健施設 ハイトピア・カイセイ

〒721-0942 福山市引野町 5-9-21
TEL 084-945-1717 FAX 084-943-6929
●入所定員…71 ●認知症…0 ●通所定員…28 ●会員氏名…村上 仁
●設置主体名…医療法人 村上会 ●併設医療機関：福山回生病院、支援セ
ンター併設 ●開設…H02-05-31

8 介護老人保健施設 ビレネ

〒728-0025 三次市栗屋町 1743-8
TEL 0824-62-8126 FAX 0824-64-7833
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…河野 英樹
●設置主体名…医療法人 新和会 ●併設医療機関：三次病院
●役員…副会長 ●開設…H02-06-01

9 介護老人保健施設 サンビレッジ

〒721-0907 福山市春日町7丁目6番27号
TEL 084-941-5111 FAX 084-941-5144
●入所定員…95 ●認知症…36 ●通所定員…5 ●会員氏名…小林 芳人
●設置主体名…社会福祉法人 東光会 ●併設施設：特養東光園（支援セ
ンター併設）、協力病院：小林病院 ●開設…H02-06-11

10 介護老人保健施設 葵の園・東広島

〒739-0041 東広島市西条町大字寺家 800
TEL 082-422-9200 FAX 082-422-9255
●入所定員…150 ●認知症…70 ●通所定員…30 ●会員氏名…鎌田 達
●設置主体名…医療法人 静寿会 ●エトワール西条病院併設 協力医療機
関：西条中央病院 ●開設…H02-08-06

11 竹原むつみ 老人保健施設

〒725-0012 竹原市下野町 650 番地
TEL 0846-22-7623 FAX 0846-22-6932
●入所定員…87 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…西村 一彦
●設置主体名…医療法人 恵宣会 ●併設医療機関：竹原病院
●開設…H03-04-22

12 介護老人保健施設 リカバリーセンター章仁苑

〒729-6201 三次市和知町宇歳政 1800 番地の 21
TEL 0824-66-2755 FAX 0824-66-1184
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…佐竹 辰男
●設置主体名…社会福祉法人 章仁会 ●協力：三次地区医療センター、公
立三次中央病院 ●開設…H03-05-14

13 老人保健施設 仁和の里

〒729-1321 三原市大和町和木 1505 番地
TEL 0847-34-1216 FAX 0847-34-1219
●入所定員…90 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…藤原 恒太郎
●設置主体名…医療法人 里仁会 ●白龍湖病院併設 協力病院：興生総合
病院、支援センター、訪問看護ステーション併設 ●開設…H03-07-22

14 介護老人保健施設 あけぼの

〒731-1515 山県郡北広島町壬生 915-4
TEL 0826-72-2500 FAX 0826-72-8078
●入所定員…93 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…益田 正美
●設置主体名…医療法人 明和会 ●併設医療機関：益田病院、支援センター、
訪問看護ステーション併設 ●開設…H04-02-01

15 介護老人保健施設 花の丘

〒731-5143 広島市佐伯区三宅 6 丁目 265 番地
TEL 082-924-1187 FAX 082-921-9111
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…岡本 隆嗣
●設置主体名…医療法人社団 朋和会 ●併設医療機関：西広島リハビリテ
ーション病院 ●開設…H04-02-15

16 介護老人保健施設 洋光台バラ苑

〒734-0055 広島市南区向洋新町 1-17-17
TEL 082-287-7777 FAX 082-287-7778
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…松石 頼明
●設置主体名…医療法人 恒和会 ●協力医療機関：松石病院
●開設…H04-06-01

17 介護老人保健施設 ビーブル春秋苑

〒721-0965 福山市王子町 1 丁目 4 番 5 号
TEL 084-928-5800 FAX 084-928-7550
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…藤井 功
●設置主体名…医療法人 紅萌会 ●併設医療機関：福山記念病院
●役員…理事 ●開設…H04-10-05

18 介護老人保健施設 サンスクエア沼南

〒720-0832 福山市水呑町 3332-1
TEL 084-956-1177 FAX 084-956-3700
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…安原 耕一郎
●設置主体名…医療法人 常仁会 ●協力医療機関：沼南病院、支援センター併設
●役員…理事 ●開設…H05-04-12

19 介護老人保健施設 まいえ

〒731-5142 広島市佐伯区坪井 3 丁目 818-1
TEL 082-921-9123 FAX 082-924-4569
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…0 ●会員氏名…中村 英雄
●設置主体名…医療法人 P I A ●併設医療機関：ナカムラ病院
●開設…H05-06-15

20 老人保健施設 桃源の郷

〒729-2361 三原市小泉町 4258
TEL 0848-66-3877 FAX 0848-66-3610
●入所定員…58 ●認知症…40 ●通所定員…50 ●会員氏名…谷本 雄謙
●設置主体名…医療法人 仁康会 ●小泉病院、支援センター併設 協力施
設：本郷中央病院 ●開設…H06-04-01

21 老人保健施設 かなえ

〒720-0542 福山市金江町薺江 550-1
TEL 084-935-8135 FAX 084-935-8136
●入所定員…90 ●認知症…40 ●通所定員…35 ●会員氏名…小山 峰志
●設置主体名…医療法人 永和会 ●併設医療機関：下永病院、支援センタ
ー併設 ●役員…監事 ●開設…H06-06-06

22 介護老人保健施設 くぼ

〒722-0045 尾道市久保 2 丁目 24-17
TEL 0848-37-3102 FAX 0848-37-7858
●入所定員…22 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…高亀 克典
●設置主体名…医療法人 樹良会 ●併設医療機関：高亀医院
●開設…H06-06-27

23 老人保健施設 ひうな荘

〒734-0031 広島市南区日宇那町 30-1
TEL 082-256-1001 FAX 082-256-1008
●入所定員…150 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…酒井 亮介
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●併設施設：特養ひうな荘、協力病院：
済生会広島病院 ●開設…H05-11-10

24 介護老人保健施設 シルバーケア ヨシハラ

〒722-0062 尾道市向東町 8883-5
TEL 0848-44-4800 FAX 0848-44-8401
●入所定員…80 ●認知症…30 ●通所定員…50 ●会員氏名…吉原 久司
●設置主体名…医療法人 吉原胃腸科外科 ●併設医療機関：吉原胃腸科外科
●開設…H07-06-12

25 老人保健施設 コスモス園

〒737-0911 呉市焼山北 3-171-4
TEL 0823-34-4000 FAX 0823-34-4003
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…登 道夫
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●特養コスモス園、支援センター併
設／協力病院：呉市医師会病院 ●開設…H07-07-01

26 介護老人保健施設 ひまわり

〒738-0034 廿日市市宮内宇佐原田 4211-4
TEL 0829-38-3111 FAX 0829-38-3118
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…45 ●会員氏名…岩根 治郎
●設置主体名…医療法人 みやうち ●廿日市野村病院、支援センター、ステ
ーション併設 協力機関：厚生連広島総合病院、渡辺歯科 ●開設…H07-09-01

27 介護老人保健施設 ナーシングホーム沙羅

〒728-0001 三次市山家町 605-20
TEL 0824-62-8800 FAX 0824-62-7600
●入所定員…80 ●認知症…30 ●通所定員…35 ●会員氏名…樽井 秀明
●設置主体名…医療法人 微風会 ●特養ルンビニ園併設(支援センター・ケアハウス併設)、協力病院: ピーラ花の里病院、公立三次中央病院 ●開設…H07-09-01

28 介護老人保健施設 ゆうゆ

〒739-0651 大竹市玖波 5 丁目 2 番 2 号
TEL 0827-57-8377 FAX 0827-57-8605
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…石井 知行
●設置主体名…医療法人社団 知仁会 ●併設医療機関: メープルヒル病院
●開設…H07-09-11

29 介護老人保健施設 ゆめの杜

〒720-0013 福山市千田町大字千田字蔵王原 2591-1
TEL 084-955-0080 FAX 084-955-8722
●入所定員…90 ●認知症…17 ●通所定員…40 ●会員氏名…丸石 正治
●設置主体名…医療法人 健心会 ●協力病院: 医療法人紅十字会総合病院三愛、支援センター併設 ●開設…H07-12-12

30 介護老人保健施設 みゆき

〒725-0231 豊田郡大崎上島町東野 2701 番地
TEL 0846-65-3980 FAX 0846-65-3972
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…大和田 秀穂
●設置主体名…医療法人社団 ひがしの会 ●支援センター、ステーション併設
協力: ときや内科病院、県立安芸津病院、山本歯科 ●設置主体名…H08-04-01

31 介護老人保健施設 五日市幸楽苑

〒731-5152 広島市佐伯区五日市町下河内 188-6
TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…茗荷 浩志
●設置主体名…医療法人 和同会 ●併設医療機関: 広島グリーンヒル病院、支援センター併設 ●開設…H08-04-01

32 老人保健施設 かがやき苑

〒729-3421 府中市上下町深江 488-1
TEL 0847-62-4313 FAX 0847-62-4817
●入所定員…65 ●認知症…0 ●通所定員…16 ●会員氏名…山岡 淳朗
●設置主体名…社会福祉法人 翁仁会 ●支援センター併設予定、協力医療機関: 国保上下病院、公立上下湯ヶ丘病院 ●開設…H08-04-10

33 介護老人保健施設 ベルローゼ

〒731-0154 広島市安佐南区上安 6 丁目 31 番 1 号
TEL 082-830-3333 FAX 082-830-3380
●入所定員…90 ●認知症…40 ●通所定員…120 ●会員氏名…永見 憲吾
●設置主体名…社会福祉法人 IGL 学園福祉会 ●ケアハウス合築、協力病院: 広島共立病院 ●開設…H08-04-19

34 老人保健施設 ひこばえ

〒731-3501 山県郡安芸太田町大字加計 683-1
TEL 0826-25-0123 FAX 0826-25-0124
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…落合 洋
●設置主体名…医療法人社団 やまを会 ●協力医療機関: 加計町国保病院
関連病院: 落合整形外科病院 ●開設…H08-05-02

35 介護老人保健施設 愛生苑

〒727-0022 庄原市上原町高丸 1810-1
TEL 0824-72-8686 FAX 0824-72-8685
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…戸谷 完二
●設置主体名…医療法人社団 聖仁会 ●協力医療機関: 庄原赤十字病院、戸谷医院 ●役員…監事 ●開設…H08-05-08

36 老人保健施設 ゆさか

〒725-0002 竹原市西野町横ヶ坪 184
TEL 0846-29-2190 FAX 0846-29-2510
●入所定員…88 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…山下 由喜子
●設置主体名…医療法人社団 仁寿会 ●連絡先: 山下産婦人科内科医院
●開設…H08-6-13

37 老人保健施設 りは・くにくさ

〒731-4231 広島市安芸区阿戸町 485-1
TEL 082-856-0600 FAX 082-856-0633
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…横山 吉宏
●設置主体名…社会福祉法人 あと会 ●併設機関: 特養にくにくさ苑、診療所合築(別法人) ●開設…H08-07-01

38 介護老人保健施設 あすなろ

〒737-2132 江田島市江田島町江南 1 丁目 24 番地 12 号
TEL 0823-42-1122 FAX 0823-42-1766
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…40 ●会員氏名…青木 博美
●設置主体名…医療法人社団 仁風会 ●協力医療機関: 青木病院
●開設…H08-08-01

39 老人保健施設 成寿園

〒737-0115 呉市広町白石免田 13012
TEL 0823-71-7171 FAX 0823-72-3400
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…新田 秀樹
●設置主体名…社会福祉法人 成寿会 ●併設機関: 特養成寿苑・ケアハウス成寿園、協力病院: 中国労災病院 ●開設…H08-10-10

40 老人保健施設 希望の園

〒731-0101 広島市安佐南区八木 5 丁目 16-2
TEL 082-873-5881 FAX 082-873-5887
●入所定員…87 ●認知症…0 ●通所定員…25 ●会員氏名…松山 俊夫
●設置主体名…医療法人社団 恵愛会 ●関連病院: 安佐病院、協力医療機関: 広島共立病院 ●開設…H08-11-11

41 介護老人保健施設 グリーンハウス宏喜苑

〒720-0077 福山市南本庄 3 丁目 8-17
TEL 084-920-8111 FAX 084-920-8178
●入所定員…90 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…村上 光子
●設置主体名…医療法人社団 宏仁会 ●併設: 寺岡整形外科病院、協力: 国立福山病院、支援センター併設 ●開設…H08-11-18

42 老人保健施設 むまくま

〒720-0402 福山市沼隈町大字中山南 469-3
TEL 084-988-1165 FAX 084-988-1119
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…65 ●会員氏名…松谷 鞠子
●設置主体名…医療法人社団 沼南会 ●併設医療機関: 沼隈病院、協力歯科: 黒瀬デンタルクリニック、関連: 常石医院 ●開設…H08-12-01

43 介護老人保健施設 シェスタ

〒738-0054 廿日市市阿品 4 丁目 51-1
TEL 0829-36-2080 FAX 0829-36-2259
●入所定員…100 ●認知症…40 ●通所定員…40 ●会員氏名…土谷 晋一郎
●設置主体名…医療法人 あかね会 ●併設医療機関: 阿品土谷病院、協力医療機関: 土谷病院、とだ歯科医院 ●開設…H09-03-31

44 老人保健施設 パナケイア

〒737-0143 呉市広白石 4 丁目 7-22
TEL 0823-70-0556 FAX 0823-70-0557
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…石井 孝二
●設置主体名…医療法人社団 和恒会 ●併設医療機関: ふたば病院 協力医療機関: 中国労災病院 ●開設…H09-04-01

45 介護老人保健施設 あすらや荘

〒737-0161 呉市郷原町 2380
TEL 0823-77-0949 FAX 0823-77-1207
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…10 ●会員氏名…酒井 亮介
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●併設施設: 特養ホームあすらや荘、協力医療機関: 中国労災病院、かとう歯科クリニック ●開設…H09-04-01

46 老人保健施設 せのがわ

〒739-0321 広島市安芸区中野 6 丁目 8-2
TEL 082-820-2100 FAX 082-820-2101
●入所定員…84 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…畑野 栄治
●設置主体名…医療法人社団 長寿会 ●はたのりハビリ整形外科医院併設
協力病院: マツダ病院、瀬野白川病院 訪問看護ステーション瀬野川、在宅介護実習普及センター長寿会併設 協力歯科: 阿部歯科医院 ●役員…副会長 ●開設…H09-04-07

47 介護老人保健施設 やすらぎの家

〒722-0042 尾道市久保町 1718
TEL 0848-20-7150 FAX 0848-20-7152
●入所定員…80 ●認知症…30 ●通所定員…30 ●会員氏名…伊藤 勝陽
●設置主体名…(社) 尾道市医師会 ●尾道市久保町福祉村内、支援センター、訪問看護ステーション併設 協力病院: 尾道市民病院 ●開設…H09-04-30

48 介護老人保健施設 ふぁみりい

〒720-2104 福山市神辺町道上中ノ町 2977-1
TEL 084-960-0300 FAX 084-960-0301
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…石田 浩
●設置主体名…医療法人社団 緑陽会 ●協力医療機関: 神辺町国保病院・亀川病院、在宅介護支援センターライフケア神辺 ●開設…H09-05-01

49 介護老人保健施設 ビーブル神石三和

〒720-1522 神石郡神石高原町小島 1500-1
TEL 08478-9-3030 FAX 08478-9-3031
●入所定員…77 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…藤井 功
●設置主体名…医療法人 紅萌会 ●協力医療機関: 県立神石郡三和病院、関連: 福山記念病院 ●開設…H09-05-01

50 介護老人保健施設 熊野ゆうあいホーム

〒731-4221 安芸郡熊野町字地蔵ノ前 1610-3
TEL 082-820-5131 FAX 082-820-5133
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…80 ●会員氏名…石田 邦夫
●設置主体名…医療法人社団 古川医院 ●協力医療機関: 社会福祉法人恩賜財団済生会広島病院 ●開設…H09-09-25

51 老人保健施設 しんあい

〒731-3164 広島市安佐南区伴東 7-9-3
TEL 082-848-8888 FAX 082-848-8885
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…85 ●会員氏名…日比野 誠一郎
●設置主体名…医療法人 信愛会 ●日比野病院 訪問看護ステーション併設
●開設…H09-11-2



広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧

(H29.2.28 現在)

52 老人保健施設 あきまる園

〒739-2403 東広島市安芸津町風早 497-41
TEL 0846-45-6100 FAX 0846-45-6101
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…登 道夫
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●特別養護老人ホームあきまる園
●開設…H09-12-02

53 介護老人保健施設 スカイバード

〒732-0036 広島市東区福田町 3198
TEL 082-899-7778 FAX 082-899-7770
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…柿木田 勇
●設置主体名…社会福祉法人 広島常光福祉会 ●特別養護老人ホームふくだの里 ●開設…H10-01-30

54 老人保健施設 とやま

〒731-3272 広島市安佐南区沼田町吉山 980-1
TEL 082-839-3939 FAX 082-839-3940
●入所定員…80 ●認知症…40 ●通所定員…39 ●会員氏名…吉崎 浩一
●設置主体名…医療法人社団 聖愛会 ●協力医療機関：広島共立病院
●開設…H10-03-05

55 老人保健施設 西広島幸楽苑

〒733-0851 広島市西区田方 2丁目 16-45
TEL 082-274-1311 FAX 082-274-1322
●入所定員…130 ●認知症…30 ●通所定員…80 ●会員氏名…占部 武
●設置主体名…医療法人 和同会 ●併設：広島パークヒル病院
●開設…H10-03-27

56 老人保健施設 チェリーゴード

〒735-0014 安芸郡府中町柳ヶ丘 20-18
TEL 082-508-0223 FAX 082-282-2319
●入所定員…72 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…石田 晃司
●設置主体名…社会福祉法人 F I G福祉会 ●特別養護老人ホームチェリーゴード併設、ケアハウスチェリーゴード、養護老人ホームチェリーゴード ●開設…H10-04-01

57 老人保健施設 ジョイトピアしんいち

〒729-3105 福山市新市町下安井 3510
TEL 0847-51-2226 FAX 0847-51-2216
●入所定員…65 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…寺岡 暉
●設置主体名…社会福祉法人 新市福祉会 ●特養ホーム：ジョイトピアおおさ併設、協力医療機関：寺岡記念病院 ●開設…H10-08-01

58 老人保健施設 平和の里

〒730-0812 広島市中区加古町 6-1
TEL 082-248-8828 FAX 082-248-8803
●入所定員…95 ●認知症…15 ●通所定員…20 ●会員氏名…林 香津子
●設置主体名…医療法人社団 桃李会 ●平和診療所併設、協力医療機関：林病院 ●開設…H10-10-01

59 介護老人保健施設 はまな荘

〒731-4311 安芸郡坂町字北新地 2丁目 3-10
TEL 082-820-1877 FAX 082-820-1878
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…山田 勝士
●設置主体名…社会福祉法人 恩賜財団済生会支部広島県済生会 ●済生会広島病院、特養ホーム「たかね荘」 ●開設…H11-04-01

60 三次地区医師会介護老人保健施設 あさぎり

〒728-0025 三次市栗屋町柳道 1649-1
TEL 0824-62-6611 FAX 0824-62-6617
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…50 ●会員氏名…鳴戸 謙嗣
●設置主体名…社団法人 三次地区医師会 ●協力医療機関：三次地区医療センター ●開設…H11-04-01

61 介護老人保健施設 精彩園

〒722-0215 尾道市美ノ郷町三成 339-3
TEL 0848-48-5511 FAX 0848-48-5582
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…59 ●会員氏名…土橋 敬弘
●設置主体名…医療法人社団 精彩会 ●協力医療機関：尾道総合病院
●開設…H12-04-01

62 老人保健施設 べにまんさくの里

〒739-0478 廿日市市大野町 1320
TEL 0829-50-0031 FAX 0829-50-0037
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…70 ●会員氏名…丸山 つね子
●設置主体名…医療法人社団 光仁会 ●大野光仁クリニック併設
●開設…H13-02-01

63 介護老人保健施設 こぶしの里

〒729-5121 庄原市東城町川東 152-4
TEL 08477-2-5252 FAX 08477-2-5253
●入所定員…67 ●認知症…43 ●通所定員…70 ●会員氏名…梶川 恵美子
●設置主体名…医療法人社団 光仁会 ●こぶしの里病院
●開設…H12-10-16

64 老人保健施設 あおかげ苑

〒722-2211 尾道市因島中庄町大山 1032-1
TEL 0845-26-2233 FAX 0845-26-2232
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…25 ●会員氏名…村上 祐司
●設置主体名…社会福祉法人 あおかげ ●協力医療機関：因島総合病院
●開設…H11-07-28

65 介護老人保健施設 葵の園・安浦

〒737-2512 呉市安浦町安登西 5-11-19
TEL 0823-84-0006 FAX 0823-84-0116
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…新谷 太郎
●設置主体名…医療法人社団 あすま会 ●協力医療機関：中国労災病院、尾田歯科医院 ●開設…H11-10-01

66 介護老人保健施設 記念寿

〒730-0805 広島市中区十日市町 1丁目 6-8
TEL 082-294-8400 FAX 082-294-8420
●入所定員…48 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…中井 志郎
●設置主体名…国家公務員共済組合連合会広島記念病院 ●国家公務員共済組合連合会広島記念診療所併設 ●開設…H12-04-01

67 介護老人保健施設 eハウス

〒734-0026 広島市南区仁保 1丁目 6-18
TEL 082-286-6117 FAX 082-286-6113
●入所定員…42 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…米川 賢
●設置主体名…医療法人社団 広島厚生会 ●広島厚生病院 訪問看護ステーションほほえみ 居宅介護支援センターこうせい ●開設…H12-03-28

68 老人保健施設 さざなみ苑

〒737-1206 呉市音戸町高須 3丁目 7-15
TEL 0823-50-0688 FAX 0823-50-0689
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…貞国 信忠
●設置主体名…社会福祉法人呉市社会福祉協議会 ●協力医療機関：呉共済病院、佐藤歯科医院 ●開設…H12-04-01

69 介護老人保健施設 菜の花

〒731-0221 広島市安佐北区可部 5丁目 4-19-10
TEL 082-814-0008 FAX 082-819-1140
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…内藤 秀敏
●設置主体名…医療法人社団 ないとう内科・循環器科 ●ないとう内科・循環器科併設 協力医療機関：安佐市民病院、金森歯科医院 ●開設…H12-04-03

70 介護老人保健施設 あいあい

〒726-0026 府中市三郎丸町 137
TEL 0847-40-1010 FAX 0847-40-1550
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…80 ●会員氏名…門田 悦治
●設置主体名…医療法人社団 晃弥会 ●協力医療機関：公立みつぎ総合病院 ●開設…H13-02-01

71 介護老人保健施設 白木の郷

〒739-1412 広島市安佐北区白木町小越 10230
TEL 082-828-0123 FAX 082-828-3456
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…酒井 亮介
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●協力医療機関：西条中央病院、ゆあさ歯科 ●役員…理事 ●開設…H12-03-17

72 介護老人保健施設 ドリームせせらぎ

〒729-0411 三原市本郷町大字船木 3105-3
TEL 0848-86-6868 FAX 0848-86-6601
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…58 ●会員氏名…谷本 雄謙
●設置主体名…医療法人 仁康会 ●協力医療機関：本郷中央病院 ●開設…H12-07-01

73 介護老人保健施設 ルネッサンス瀬戸内

〒737-1317 呉市倉橋町岳之下 2638-3
TEL 0823-50-3333 FAX 0823-50-3355
●入所定員…65 ●認知症…15 ●通所定員…20 ●会員氏名…林 英紀
●設置主体名…医療法人社団 林医院 ●訪問看護ステーション、訪問入浴介護併設 協力医療機関：国立呉病院、四道歯科医院 ●開設…H12-07-01

74 介護老人保健施設 あき

〒739-0311 広島市安芸区瀬野 3丁目 12-35
TEL 082-894-3337 FAX 082-894-3338
●入所定員…70 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…白川 敏夫
●設置主体名…医療法人 のぞみ ●瀬野白川病院
●開設…H12-12-01

75 介護老人保健施設 ほほえみ呉中央

〒737-0051 呉市中央 5丁目 1-6
TEL 0823-32-5678 FAX 0823-32-6606
●入所定員…88 ●認知症…0 ●通所定員…12 ●会員氏名…平川 晃
●設置主体名…医療法人 ほほえみ会 ●クリニックほほえみ呉 協力医療機関：呉市医師会病院 ●開設…H13-04-01

76 介護老人保健施設 牛田バラ苑

〒732-0068 広島市東区牛田新町 3丁目 30-30
TEL 082-222-8000 FAX 082-222-8006
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…三嶋 弘
●設置主体名…医療法人 恒和会 ●協力医療機関：広島鉄道病院、八丁堀歯科医院 ●開設…H13-04-01

77 介護老人保健施設 ウェルフェア

〒732-0032 広島市東区上品 1丁目 21-6
TEL 082-280-3720 FAX 082-280-3751
●入所定員…84 ●認知症…30 ●通所定員…40 ●会員氏名…山崎 賢一
●設置主体名…医療法人 たかまさ会 ●協力医療機関：山崎病院、神人クリニック ●開設…H13-08-01

78 介護老人保健施設 まお

〒725-0012 竹原市下野町 3126-1
TEL 0846-22-3007 FAX 0846-22-3060
●入所定員…72 ●認知症…0 ●通所定員…60 ●会員氏名…安田 克樹
●設置主体名…医療法人社団 仁慈会 ●安田病院併設 協力医療機関：安田歯科医院 ●開設…H14-01-01

79 介護老人保健施設 呉中央コスモス園

〒737-0811 呉市西中央 3 丁目 6 番 7 号
TEL 0823-32-7100 FAX 0823-32-7200
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…45 ●会員氏名…畠山 尚志
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●協力機関：済生会呉病院・灘田歯科医院 ●開設…H14-04-01

80 介護老人保健施設 ピア観音

〒733-0036 広島市西区観音新町一丁目 7 番 40 号
TEL 082-503-7772 FAX 082-503-7774
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…重光 隆雄
●設置主体名…社会福祉法人 慈楽福祉会 ●協力機関：広島三菱病院 ●開設…H14-04-01

81 介護老人保健施設 くつろぎ苑

〒721-0962 福山市東手城町一丁目 28 番地 31 号
TEL 084-945-7000 FAX 084-945-7001
●入所定員…89 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…前原 敬悟
●設置主体名…医療法人 慈生会 ●前原病院 協力機関：たての歯科クリニック ●開設…H14-08-01

82 介護老人保健施設 三浦ひまわり

〒733-0802 広島市西区三浦本町二丁目 13 番 34-2 号
TEL 082-230-8777 FAX 082-230-8327
●入所定員…110 ●認知症…0 ●通所定員…35 ●会員氏名…高江 量子
●設置主体名…医療法人 みやうち ●廿日市野村病院 協力機関：広島記念病院 ●開設…H14-11-01

83 介護老人保健施設 せんだの里

〒720-0017 福山市千田町 2 丁目 5 番 5 号
TEL 084-961-1500 FAX 084-961-1501
●入所定員…96 ●認知症…0 ●通所定員…78 ●会員氏名…水永 弘司
●設置主体名…医療法人 永光会 ●水永病院・弓井歯科医院 ●開設…H15-03-31

84 介護老人保健施設 きさか

〒739-0003 東広島市西条町土与丸 1235 番地
TEL 082-422-1560 FAX 082-421-0838
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…34 ●会員氏名…木阪 義彦
●設置主体名…医療法人 博愛会 ●木阪病院・森歯科医院 ●開設…H15-04-01

85 介護老人保健施設 ひばり

〒730-0046 広島市中区昭和町 1-5
TEL 082-543-5700 FAX 082-249-5891
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…52 ●会員氏名…梶川 博
●設置主体名…医療法人 翠清会 ●梶川病院・中西歯科医院 ●開設…H15-08-01

86 介護老人保健施設 メディケア・くれ

〒737-0051 呉市中央 2-6-20
TEL 0823-25-8100 FAX 0823-25-8112
●入所定員…66 ●認知症…30 ●通所定員…20 ●会員氏名…加藤 良隆
●設置主体名…医療法人社団 永楽会 ●前田病院 ●開設…H15-08-01

87 介護老人保健施設 陽だまり

〒730-0042 広島市中区国泰寺 2-4-18
TEL 082-544-1616 FAX 082-544-1636
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…林 雄三
●設置主体名…医療法人社団 仁鷹会 ●たかの橋中央病院・河内歯科医院 ●開設…H15-12-01

88 介護老人保健施設 ふかわ・くにくさ

〒739-1752 広島市安佐北區上深川 186 番地 1
TEL 082-840-1840 FAX 082-840-3666
●入所定員…100 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…横山 吉宏
●設置主体名…社会福祉法人 あと会 ●協力医療機関：太田川病院・松島歯科 ●開設…H16-10-01

89 介護老人保健施設 シラユリ

〒722-0062 尾道市向東町 2830
TEL 0848-20-6009 FAX 0848-44-6466
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…36 ●会員氏名…吉原 久司
●設置主体名…医療法人 吉原胃腸科外科 ●協力医療機関：尾道市立市民病院・吉原胃腸科外科 ●開設…H16-10-01

90 介護老人保健施設 湯来まつむら

〒738-0512 広島市佐伯区湯来町大字白砂字桐曾利 590 番地
TEL 0829-40-5600 FAX 0829-40-5221
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…松村 誠
●設置主体名…医療法人 松村循環器・外科医院 ●協力医療機関：速水医院・川端歯科医院 ●開設…H17-05-01

91 介護老人保健施設 原

〒738-0031 廿日市市原 926-1
TEL 0829-38-3333 FAX 0829-38-6161
●入所定員…120 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…酒井 亮介
●設置主体名…社会福祉法人 三篠会 ●協力医療機関：JA 広島総合病院・重症心身障害児施設が峯歯科 ●開設…H18-03-01

92 介護老人保健施設 さくら

〒736-0045 安芸郡海田町堀川町 2-23
TEL 082-822-3777 FAX 082-822-8438
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…30 ●会員氏名…山本 佳史
●設置主体名…医療法人 かしの木会 ●開設…H18-06-01

93 駅家リハビリテーション SAKURA

〒720-1131 福山市駅家町大字万能倉 1046 番 2
TEL 084-977-0058 FAX 084-976-9622
●入所定員…90 ●認知症…45 ●通所定員…60 ●会員氏名…仁柴 弘爾
●設置主体名…医療法人社団 黎明会 ●協力医療機関：寺岡記念病院・小畠病院 ●開設…H18-06-01

94 介護老人保健施設大浜

〒734-0102 呉市豊浜町大字大浜深田 482 番地の 1
TEL 0846-67-1188 FAX 0846-67-1177
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…丸橋 暉
●設置主体名…社会福祉法人 成寿会 ●開設…H19-04-01

95 介護老人保健施設なごみ

〒737-0001 呉市阿賀北 1 丁目 14 番 15 号
TEL 0823-74-7531 FAX 0823-74-7533
●入所定員…36 ●認知症…0 ●通所定員…0 ●会員氏名…長尾 邦雄
●設置主体名…医療法人 緑風会 ●開設…H19-10-01

96 介護老人保健施設ビーブルかなべ

〒720-2124 福山市神辺町川南 547 番地の 7
TEL 084-960-0881 FAX 084-963-0884
●入所定員…62 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…藤井 功
●設置主体名…医療法人 紅明会 ●開設…H19-12-01

97 介護老人保健施設あおやま

〒737-0001 呉市阿賀北 6 丁目 15 番 30 号
TEL 0823-76-3311 FAX 0823-76-3310
●入所定員…80 ●認知症…0 ●通所定員…20 ●会員氏名…青山 喬
●設置主体名…医療法人 せいざん ●青山病院 ●開設…H21-04-01

98 介護老人保健施設阿賀コスモス園

〒737-0004 呉市阿賀南 3 丁目 7 番 1 号
TEL 0823-73-7300 FAX 0823-73-7500
●入所定員…60 ●認知症…0 ●通所定員…40 ●会員氏名…登 道夫
●設置主体名…社会福祉法人 白寿会 ●開設…H20-04-01

99 介護老人保健施設せせらぎ

〒729-5724 庄原市西城町中野 1339
TEL 0824-82-2601 FAX 0824-82-2601
●入所定員…50 ●認知症…0 ●通所定員…4 ●会員氏名…郷力 和明
●設置主体名…庄原市 ●庄原市立西城市民病院 ●開設…H20-04-01

100 介護療養型老人保健施設いわさき

〒732-0043 広島市東区東山町 1-9
TEL 082-262-5271 FAX 082-261-8720
●入所定員…92 ●認知症…0 ●通所定員…10 ●会員氏名…岩崎 昭治
●設置主体名…医療法人社団 石見会 ●いわさきクリニック ●開設…H21-04-01

101 因島医師会介護老人保健施設ピロードの丘

〒722-2211 尾道市因島中庄町 1955 番地
TEL 0845-24-1209 FAX 0845-24-1205
●入所定員…80 名 ●認知症…0 ●通所定員…45 ●会員氏名…岡崎 純二
●設置主体名…一般社団法人因島医師会 ●因島医師会病院 ●開設…H24-05-01

102 東洋羽毛中四国販売株式会社広島営業所

〒731-0013 広島市安佐南区西原 1 丁目 12-12
TEL 082-850-3850 FAX 082-871-8281
●会員氏名…代表取締役 柳場 弘

103 介護療養型老人保健施設みのり

〒726-0003 府中市元町 43-1
TEL 0847-45-4571 FAX 0847-40-0117
●入所定員…93 名 ●認知症…0 ●通所定員…25 ●会員氏名…吉田 宏
●設置主体名…社会医療法人社団 陽正会 ●北川病院 ●開設…H23-04-01



広島県老人保健施設協議会会員名簿一覧

(H29.2.28 現在)

104 介護老人保健施設グリーン三条

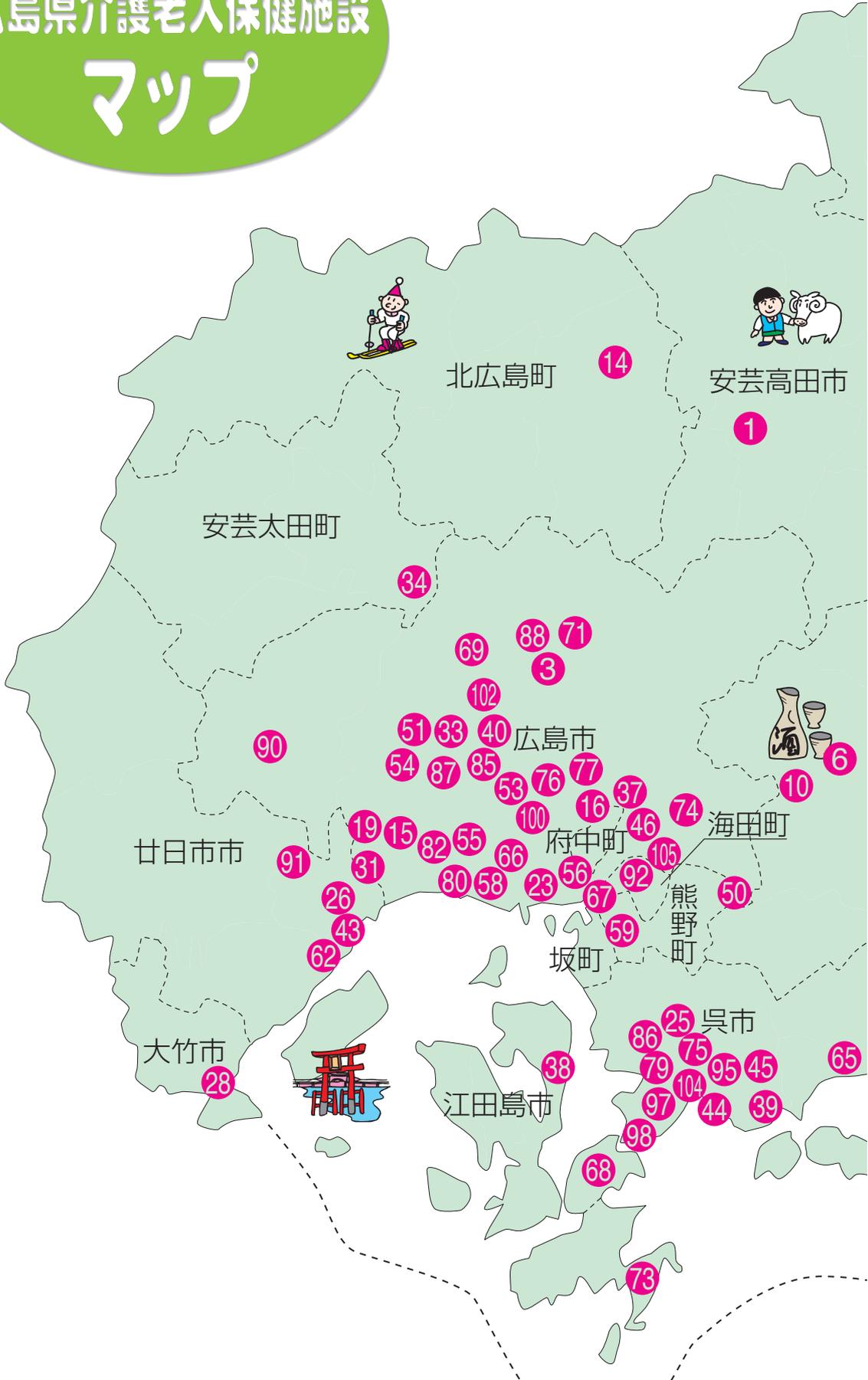
〒737-0821 呉市三条1丁目3番14号
TEL0823-23-0303 FAX0823-23-0642
●入所定員…68名 ●認知症…0 ●通所定員…0 ●会員氏名…小野 浩
●設置主体名…医療法人社団 中川会
●開設…H24-09-01

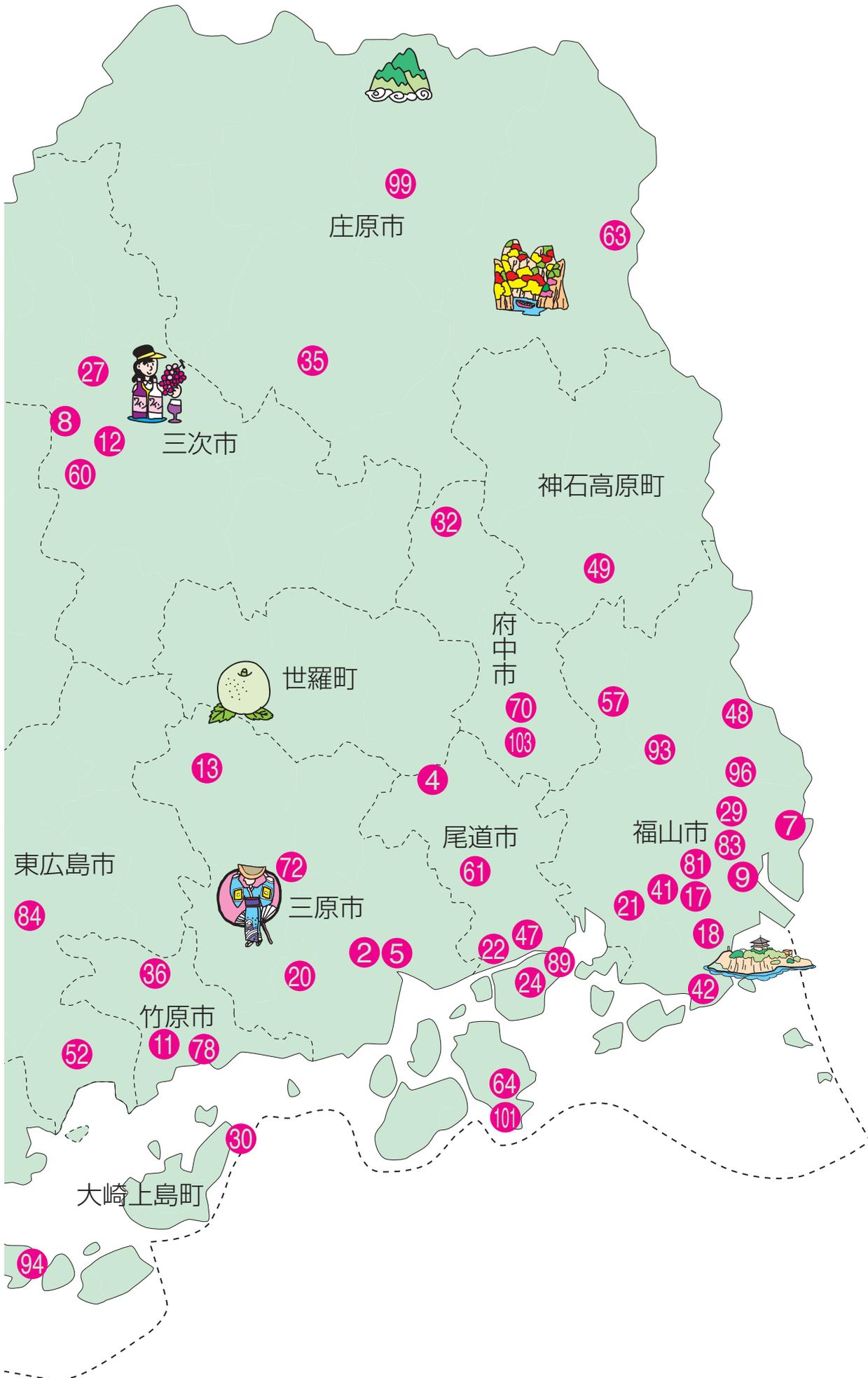
105 老人保健施設はたのリハビリ

〒739-0321 広島市安芸区中野5丁目13番30号
TEL082-893-3636 FAX082-893-3737
●入所定員…15名 ●認知症…0 ●通所定員…0 ●会員氏名…畑野 栄治
●設置主体名…医療法人社団 長寿会
●開設…H24-09-01



広島県介護老人保健施設 マップ







広島市／広島城天守閣



福山市／福山城天守閣

介護老人保健施設の理念・役割

1. 包括的ケアサービス施設
2. リハビリテーション施設
3. 在宅復帰施設
4. 在宅生活支援施設
5. 地域に根ざした施設



●編集

広島県老人保健施設協議会
広報委員会

〒720-0832 広島県福山市水呑町 3332-1

介護老人保健施設 サンスクエア沼南

☎ (084) 956-1177 ☎ (084) 956-3700

●発行

広島県老人保健施設協議会
事務局

〒722-0393 広島県尾道市御調町市 124 番地
公立みつぎ総合病院内

☎ (0848) 76-1111 ☎ (0848) 76-3002